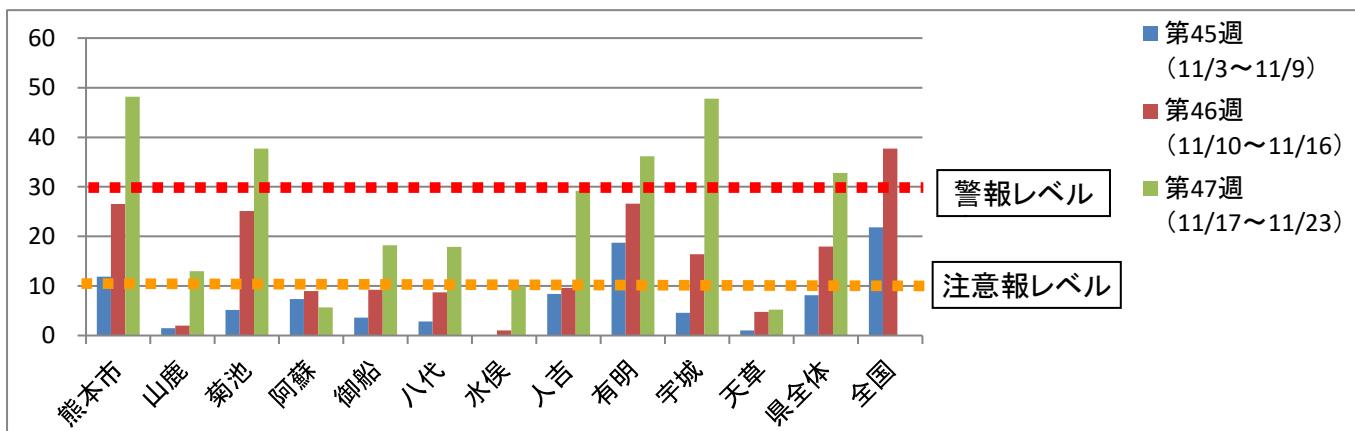


インフルエンザ患者報告数が、警報レベルを超えたしました

- 令和7年第47週(11/17～23)の熊本県感染症発生動向調査で、県全体のインフルエンザの一定点当たりの患者報告数(※)が32.82(定点数72か所:報告数2,363)となり、警報の基準値(一定点当たり30)を超えました。
- 保健所別では、①熊本市(一定点当たり48.17)、②宇城(同47.80)、③菊池(同37.71)、④有明(同36.14)の順に高くなっています。
- 今後、忘年会・新年会、帰省等により、更なる感染の拡大が予想されます。一人ひとりが正しい知識を身につけて、「定期的な換気」「マスクの着用を含めた咳エチケット」「手洗い」などの基本的な感染対策をお願いします。
- 特に、保育所・幼稚園、学校、高齢者施設など集団生活の場では、感染予防に努めてください。65歳以上の方等は、かかりつけ医に相談し、ワクチン接種を検討してください。

※一定点あたりの患者報告数とは、1週間のうち定点医療機関(あらかじめ選定された県内72医療機関)から報告された患者数を定点医療機関数で除した値です。

<一定点当たりの患者報告数>



※全国の第47週の情報は、厚生労働省が11月28日(金)に公表予定。

<保健所別一定点当たりの患者報告数> 網掛け : 警報レベル 網掛け : 注意報レベル

| | 熊本市 | 山鹿 | 菊池 | 阿蘇 | 御船 | 八代 | 水俣 | 人吉 | 有明 | 宇城 | 天草 | 県全体 | 全国 |
|-----------------------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|
| 第45週 (11/3~11/9) | 11.88 | 1.50 | 5.14 | 7.33 | 3.60 | 2.86 | 0.00 | 8.40 | 18.71 | 4.60 | 1.00 | 8.13 | 21.82 |
| 第46週 (11/10~11/16) | 26.54 | 2.00 | 25.14 | 9.00 | 9.20 | 8.71 | 1.00 | 9.60 | 26.57 | 16.40 | 4.80 | 17.96 | 37.73 |
| 第47週 (11/17~11/23) | 48.17 | 13.00 | 37.71 | 5.67 | 18.20 | 17.86 | 10.00 | 29.20 | 36.14 | 47.80 | 5.20 | 32.82 | - |

《参考》

厚生労働省ホームページ「インフルエンザ(総合ページ)」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_ryou/kenkou/kekaku-kansenshou/influenza/index.html

熊本県ホームページ「今冬のインフルエンザ総合対策に取り組みましょう(2025-2026シーズン)」

<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/30/217990.html>

(連絡先)

健康危機管理課 感染症対策班

担当: 松本、徳永

電話: 096-333-2240 (33154)

(裏面あり)

【全国のインフルエンザ流行状況】

① 全国の令和7年（2025年）第46週（11月10日～11月16日）の一定点当たりの患者報告数は「37.73」となっています。

※厚生労働省の全国の発表は、毎週金曜日のため、1週古い情報になります。

② 今シーズンに検出されたウイルスはA型が最も多くなっています。

※インフルエンザウイルスは大きくA型・B型・C型及びD型に分類され、国内で報告されるのは、主にA型とB型です。

【インフルエンザはどんな病気？】

① 突然の高熱と寒気、頭痛、全身のだるさ、筋肉痛などの全身症状が特徴です。

② 時には肺炎や脳症などを併発して重症になることもあります。

③ インフルエンザはその年により流行の程度に差がありますが、例年11月から12月に始まり、翌年の1～3月頃の間に患者数が増加します。

【インフルエンザの予防法は？】

- ① 流行時には人混みを避ける。
- ② 20秒以上時間をかけた丁寧な手洗いを習慣づける。
- ③ 栄養・休養・睡眠を十分に取る。
- ④ 部屋の換気と保湿に心がける。
- ⑤ 場面に応じた適切なマスクの着用を行う。
- ⑥ 医師に相談のうえ、ワクチン接種を検討。

【インフルエンザにかかったらどうすればよいの？】

① 安静にし、十分な休養を。学校や職場へは無理して行かない。

② 早めに医療機関を受診して治療を受ける。

③ 水分（お茶、ジュース、スープなど）を十分に補給する。

④ 周りの人へうつさないために、マスクをつけ、外出を控える。

⑤ **せきエチケット**を守る。

◆ せき・くしゃみの際はティッシュなどで口と鼻を押さえ、周りの人から顔をそむけましょう。

◆ 使用後のティッシュは、すぐにフタ付きのゴミ箱に捨てましょう。

◆ せきをしているときは、マスクをつけましょう。

【過去のシーズンのインフルエンザ流行状況】 第36週～翌年第35週までがシーズンと定められています

| シーズン | 流行入りした週 (※1) | 注意報レベルに 達した週(※2) | 警報レベルに 達した週(※3) | シーズン中、最も報 告が多かった週 |
|-----------|------------------------------|------------------------------|------------------------------|------------------------------|
| 2020～2021 | — | — | — | 令和3年第2週 (R3.1.11～1.17) |
| 2021～2022 | — | — | — | 令和4年第33週 (R4.8.15～8.21) |
| 2022～2023 | 令和4年第50週 (R4.12.12～12.18) | 令和5年第5週 (R5.1.30～2.5) | — | 令和5年第6週 (R5.2.6～2.12) |
| 2023～2024 | 昨シーズンから流行 | 令和5年第39週 (R5.9.25～10.1) | 令和5年第47週 (R5.11.20～11.26) | 令和5年第49週 (R5.12.4～12.10) |
| 2024～2025 | 令和6年第42週 (R6.10.14～10.20) | 令和6年第50週 (R6.12.9～12.15) | 令和6年第51週 (R6.12.16～12.22) | 令和6年第52週 (R6.12.23～12.29) |
| 2025～2026 | 令和7年第37週 (R7.9.8～9.14) | 令和7年第46週 (R7.11.10～11.16) | 令和7年第47週 (R7.11.17～11.23) | — |

【国が定める基準】※1 流行入り ・・一定点当たりの患者報告数 1

※2 注意報レベル ・・一定点当たりの患者報告数 10

※3 警報レベル ・・一定点当たりの患者報告数 30